

獨協大学 ニュース

DOKKYO UNIVERSITY
NEWS

11

2019

VOL.463



Campus News

9月卒業式・学位記授与式

2019年度春学期

「学生による授業評価アンケート」実施報告

Cover People
山岳部

 DOKKYO UNIVERSITY

「日韓文化交流基金 韓国大学生訪日団交流会」を開催

9月25日、創立50周年記念館（西棟）で「日韓文化交流基金 韓国大学生訪日団交流会」が行われた。この「韓国大学生訪日団」事業は、日本の外務省と韓国の外交部（※）が大学生相互派遣及びJENESYS2019（対日理解促進交流プログラム）の一環として行ったもので、韓国全土から選抜された大学生28名が同世代との交流のため本学を訪問した。

当日は、まず午前には山本淳国際交流センター所長、訪日団団長のシム・ギョソン韓国外交部文化交流課長の挨拶、武部瑳智子さん（言4年）による韓国語での本学紹介の後、本学学生と訪日団学生は、学生食堂で昼食をとり、キャンパスツアーを行うなどした。午後は、ラーニング・スクエア



で、小宮秀陵言語文化学科専任講師と佐野康子英語学科准教授が進行役となり、学生たちが「日韓の歴史認識」と「世界における経済格差」について、ディスカッションを行った。その後行われた意見交換会、懇親会も大変友好的な雰囲気でお互いに理解を深めている様子だった。

※日本の外務省に相当する機関



留学フェア2019を開催

10月9日、学生センター1階雄飛ホールで「獨協大学留学フェア2019」（主催・国際交流センター）が開催された。これは、学生に、留学や海外体験に関する情報を提供し、早い段階から準備を始めてもらうことを目的に2015年より行われているもの。

当日は、学生だけでなく、父母や高校生の姿も見られ、約400名が来場した。会場には、ミニセミナーや留学経験者・留学や語学に関連する外部団体との個別相談ブースなどが設置され、参加者はメモを取りながら熱心に説明を聴いていた。“Language Café”では、外国人留学生が、各々用意した大学紹介のプレゼンテーションを見せながら、参加者との交流を楽しんだ。参加者からは「外部団体や留学経験者の方々に相談することで、留学の選択肢が広がった」「世界一周をした先輩から話を聞き、刺激を受けた」という声が寄せられた。

また、同フェアの関連イベントとして今年初めて開催された「3言語合同!多読ワークショップ」には20名の学生が参加した。講師を務めた矢羽々崇ドイツ語学科教授、田中善英フランス語学科教授、木村雪乃国際関係法学科専任講師の3名が、言語別の多読のコツや、図書館の多読本コーナーやICZの活用方法などを紹介した。



2019年度 9月卒業式を挙

9月20日、2019（令和元）年度9月卒業式を天野貞祐記念館大講堂で挙行し、83名の卒業生が巣立った。

犬井正学長は式辞で「本日卒業の皆さん方には、常にグローバルであるとともにローカルな課題にも対応できるセンスとスキルと自信に一層の磨きをかけ、それを仕事に生活に活用することで、揺るぎない人生を築いていただきたいと思います。常に世界の動きに目を向け、人生を先手、先手で積極的に設計し、逞しく生き抜いて下さい」と述べた。

卒業生を代表して長妻彩姫さん（フランス語学科）は「苦業を共にしてきた学友と過ごした4年間は、あっという間だと感じました。無事卒業できるのは、周囲の支援があってこそです」と謝辞を述べた。学位取得者は次のとおり。

■学 士 独12名、英13名、仏4名、交5名、言10名、済9名、営14名、環3名、律8名、国関法3名、総2名 計83名



第7回全国高校生英語プレゼンテーションコンテストを開催

10月6日、第7回全国高校生英語プレゼンテーションコンテスト（主催・獨協大学外国語学部）が35周年記念館小講堂で開催された。当日は、応募総数135名の激戦を勝ち抜いた9名の高校生が、熱いプレゼンテーションを披露した。

本コンテストは、高校生が「英語」を使って自分の考えを発表する機会創出等を目的に2013年より開催し、今年で7回目。第1位となる獨協大学学長賞には、二重国籍に関するプレゼンテーションを行ったミルン アラナ 由真さん（茨城県・茗溪学園高等学校1年）が選ばれ、賞状および副賞が贈られた。

また、プレゼンテーション後には本学ピアノ・フォルテ・ソシエツ、モダンジャズ研究会によるライブパフォーマンスが行われ、コンテストに華を添えた。

本選結果は大学ホームページ（<http://www.dokkyo.ac.jp/news/detail/id/9250/publish/1/>）を参照。



高安ゼミが 「大学生観光まちづくりコンテスト」で入賞

9月6日、福井県国際交流会館(福井県福井市)で「大学生観光まちづくりコンテスト 北陸ステージ」が開催され、経済学部高安健一ゼミの「すごそう北陸チーム」がポスターセッション賞を獲得した。同大会は、大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会が主催し、観光庁、文部科学省、総務省、経済産業省等が後援するもの。同チームは「世界一旅慣れたフランス人を魅了する北陸周遊観光～HOKURIKUを世界ブランドに～」というタイトルで、大幅に増えているフランス人観光客をターゲットに、富山県富山市・石川県奥能登地域・福井県大野市を、水と環境をキーワードに結ぶ交流観光を提案した。



留学生と行くバスツアー開催

9月28日、国際交流センターは毎年恒例の日帰りバスツアーを実施した。本イベントは外国人留学生・外国人学生、日本人学生の交流を目的としており、今回は外国人留学生等39名を含む64名が参加した。

日光東照宮を訪問し、境内を散策するとともに、午後には、大谷資料館



にて、現地ガイドから大谷石採掘の歴史について説明を受けつつ、神秘的な地下空間を見学した。

参加した留学生からは「自身ではなかなか訪れづらい観光地に行くことができ、留学の良い思い出になった」との感想が聞かれ、留学生・日本人学生ともに秋の小旅行を満喫していた。

第31回獨協インターナショナル・フォーラム 社会ネットワーク分析の新潮流

日 程	2019年11月16日(土) 10:00～16:10 11月17日(日) 10:00～11:45
会 場	天野貞祐記念館A-306教室
使用言語	英語(通訳なし)
備 考	入場無料・事前予約不要
問 合 せ	国際交流センター(パンフレット配布中)

2000年代以降急速な発展を遂げてきた社会ネットワーク分析について、最前線で活躍する研究者を海外から招き、その現在における展開を確認するとともに、隣接する分野の研究者を国内から招き、この手法に対する多様な評価を行うことで、日本の現代的課題に対する応用の可能性を明らかにします。コーディネーターは藤山英樹国際環境経済学科教授が務めます。

学内における国際化を推進 「GLOBAL FRONTIER」始動

本学国際化推進委員会(委員長・犬井正学長)は、天野貞祐記念館中央部2～4階の国際交流センター・ICZ・日本語教育オフィスが配置されたエリアを「GLOBAL FRONTIER」と名付け、3つの部署の業務連携強化を図るプロジェクトを始動した。これは学内の国際化の機運を高めることを目的としたもの。作成したロゴマークには、ブルーに飛行機の尾翼をあしらひ、国際化と一体感を表現した。Facebook等での情報発信も開始するなど、今後はさらに外国語学習・留学準備・異文化交流の活性化が見込まれる。



Facebook

本学学生が「英語検定試験直前学習会」の 講師を務める

9月28日、東棟で草加市の中学3年生216名を対象とした「英語検定試験直前学習会」が行われた。本学で英語教員免許状の取得を目指す学生らが講師を務め、受験する級に分かれた中学生に、レベルに応じた学習指導を行った。学生からは「予め要点を絞っていたが、思った以上に時間配分が難しかった」「スライドを投影したところ反応が良かった」などの感想が寄せられた。



交流文化学科4年生が 「観光未来世代フォーラム」で提案書部門第2位

交流文化学科の植木歌那子さん、埴原輝美さん、脇沙里亜さん(いずれも交4年)が、8月30日から9日1日に韓国で開催された「日中韓観光未来世代フォーラム」に、日本代表の1チームとして出場し、提案書部門で2位となる優秀賞を受賞した。本大会は、第9回日中韓観光大臣会合に合わせて開催された3カ国の代表チームによる学生提案コンテスト(主催・文化体育観光部※)で、日本からは予選を通過した10チームが出場した。3名は、「日中韓の文化的断食(cultural-fast)を破るモーニング・ツーリズム」と題した提案を行った。また、授賞式後に行われたトークセッションに、日本代表として植木さんが出席し、研究の動機や着想の背景などについて話した。※韓国の国家行政機関(日本の省庁にあたる)の一つ



2019年度春学期

「学生による授業評価アンケート」実施報告

【実施概要・調査方法】

2019年度春学期「学生による授業評価アンケート」は、最終授業日(7月13日、16日～22日)の指定クラスにて教員から学生に直接配付され、指定クラスを履修していない学生や欠席者などに対しては、自宅送付により配付されました。回収方法については、従来通り指定クラスの学生代表者がアンケートを収集し、一括して窓口へ提出する方式がとられ、その他は学内投函箱へ提出、または郵送により提出する方式がとられました。

アンケートはマークシート(シートA)と自由記述(シートB)の方式をとり、シートAでは授業ごとに「学生の出席状況」、「授業に関する5項目の質問」、「授業の問題点」について選択肢を設けました。シートBでは学生からの要望・意見を記述式で求めました。

また、回答者の授業評価が一定以上出席した上での判断であるかどうかを把握するために出席状況を確認し、「24%以下」、「ほぼ全回欠席」と回答した人に対しては、低出席の理由を回答する選択肢を設けました。

【集計方法】

シートAは授業ごとの満足度をコンピュータで集計しました。シートBは学科・学年・出席状況の入力と、自由記述部分は原文のままタイプで打ち直して入力しました。なお、入力の際には学生個人を特定するデータは一切含まれておりません。

【結果の報告】

シートAの集計結果については、各教員に2019年度秋学期授業開始前に配付しました。学生に尋ねた5つの質問項目について、全体及び出席状況別に選択数(率)を表記し、これを同じ授業形態における「全学平均」と比較できるようにしました。

また、「そう思う=1.5」、「ややそう思う=0.5」、「あまりそう思わない=-0.5」、「そう思わない=-1.5」、「わからない=0」として評価指数を算出し、同じ授業形態の「全学平均」と比較表示させ、各教員が自分の授業の評価の位置付けを把握できるようにしました。

シートBの自由記述欄については、個人が特定できないようにタイプ打ちされたものを渡しました。

【今後の方針】

授業評価アンケートにより、教員は学生の授業に対する評価・感想・要望などを知ることができ、授業計画の修正や、授業方法の改善を図ることができます。授業評価アンケートは学生の意見をとり入れながら授業の質や教育効果を高めていく手段として重要なものです。

本学では各担当教員より寄せられる、アンケート結果に対するフィードバックを公表する制度(*)を継続して実施しております。授業に対する教員・学生の理解が互いに深まり、よりよい授業が展開されるよう取り組んでいきたいと考えています。

※フィードバック公表制度について

各教員の任意によりフィードバックが寄せられます。内容は評価結果について①項目別の納得度、②全体の納得度、③意見・感想が記されています。フィードバックの公表時期は11月を予定しております。詳細は決まり次第、ホームページでお知らせします。
http://www.dokkyo.ac.jp/jikotenken/a04_01_04_j.html

2019年度春学期「学生による授業評価アンケート」全体集計結果

2019年度春学期「学生による授業評価アンケート」の授業形態別(講義・外国語・演習・体育)の全学的な平均値を報告します。

	対象者数	回収数	回収率
19春学期	8,565	6,140	71.69%
18春学期	8,766	6,317	72.06%

1 授業形態別 出席状況(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期
出席状況	100-75%	71.3	71.1	88.9	88.4	86.8	86.5	81.7	80.0
	74-50%	15.5	15.5	6.3	6.9	8.8	8.6	8.5	10.1
	49-25%	6.3	6.4	1.0	1.2	1.6	1.6	2.0	2.0
	24%以下	2.2	2.2	0.8	0.8	0.8	0.8	1.5	1.5
	ほぼ全回欠席	2.9	3.1	1.2	1.0	0.4	0.5	4.6	4.8
	不明(未記入)	2.8	3.0	2.3	2.5	2.5	3.0	2.2	2.5

2 授業形態別 低出席者率・理由(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期
低出席者率		5.1	5.3	2.0	1.7	1.2	1.2	6.1	6.3
	授業内容に不満	20.6	16.4	28.3	27.0	1.6	6.2	14.7	10.1
低出席理由	必修科目外	22.5	19.5	13.4	10.2	3.3	9.4	35.3	34.8
	アルバイト	11.7	11.9	11.2	14.4	13.1	4.7	5.9	10.1
	就職活動	21.7	25.7	13.7	10.8	68.9	68.8	30.9	17.4
	クラブ・サークル	2.2	2.7	2.5	3.0	0.0	1.6	2.9	4.3
	不明(未記入)	25.2	27.6	34.7	37.8	16.4	18.7	13.2	27.5

注1:「低出席者率」とは、出席状況「24%以下」「ほぼ全回欠席」を選択した人の率を指しますが、回答者の評価がその授業に一定程度出席した上での判断かどうかを把握するための作業上の基準であり、履修上必要な最低限の出席頻度を意味するものではありません。
注2:複数回答可。値は低出席者数における回答数で表したものです。

3 授業形態別 授業評価(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期
1. この授業の目標設定と内容は適切であった	そう思う	51.8	51.0	63.6	62.1	74.7	72.9	78.1	75.8
	ややそう思う	33.3	33.8	26.6	27.8	20.2	21.2	13.6	15.3
	あまりそう思わない	7.2	7.1	5.0	5.7	2.7	2.8	1.7	2.9
	そう思わない	2.7	2.6	2.3	2.3	0.7	0.9	0.9	0.6
	わからない	5.1	5.5	2.5	2.1	1.8	2.1	5.7	5.4
	評価指数(ポイント)	0.9	0.9	1.0	1.0	1.2	1.2	1.2	1.2
2. この授業の担当教員の説明はわかりやすかった	そう思う	47.3	46.7	59.0	58.2	74.3	72.5	75.3	72.7
	ややそう思う	32.5	32.9	27.3	28.0	19.9	21.3	14.7	17.2
	あまりそう思わない	10.5	10.5	7.7	8.2	3.2	3.2	3.1	3.7
	そう思わない	4.7	4.5	3.5	3.6	1.0	1.1	1.0	0.5
	わからない	5.0	5.5	2.4	2.0	1.7	1.9	5.8	5.9
	評価指数(ポイント)	0.7	0.7	0.9	0.9	1.2	1.2	1.2	1.2
3. この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立った	そう思う	49.4	48.7	60.3	58.4	74.6	72.8	73.3	71.0
	ややそう思う	33.1	33.6	28.1	29.3	19.6	20.9	15.6	17.3
	あまりそう思わない	8.9	8.7	6.3	7.0	3.2	3.3	3.2	4.6
	そう思わない	3.5	3.5	2.8	3.1	0.7	1.1	1.4	1.4
	わからない	5.1	5.5	2.5	2.1	1.8	2.0	6.4	5.6
	評価指数(ポイント)	0.8	0.8	1.0	0.9	1.2	1.2	1.1	1.1
4. この授業の難易度・進度は自分にとって適切であった	そう思う	45.8	45.2	55.9	54.8	70.9	69.5	72.4	70.6
	ややそう思う	34.3	34.1	28.5	29.6	21.7	22.9	15.9	17.2
	あまりそう思わない	10.2	10.6	8.8	9.0	4.3	4.4	3.9	5.0
	そう思わない	4.2	4.3	4.3	4.4	1.0	1.0	1.7	1.6
	わからない	5.5	5.8	2.5	2.3	2.1	2.2	6.0	5.6
	評価指数(ポイント)	0.7	0.7	0.9	0.9	1.1	1.1	1.1	1.1
5. この授業の担当教員は学生の質問や要望に答えられた	そう思う	48.9	48.0	62.1	60.9	76.4	73.6	73.9	71.2
	ややそう思う	32.7	33.1	26.1	27.2	18.1	20.5	14.5	16.9
	あまりそう思わない	8.2	8.3	5.4	5.9	2.5	2.3	2.3	3.6
	そう思わない	3.2	3.3	2.7	2.8	0.8	1.2	2.0	1.4
	わからない	7.0	7.4	3.7	3.2	2.3	2.4	7.3	6.9
	評価指数(ポイント)	0.8	0.8	1.0	1.0	1.2	1.2	1.1	1.1

4 授業形態別 授業の問題(全学平均)		単位 %							
項目	選択肢	講義		外国語		演習		体育	
		19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期	19春学期	18春学期
授業の問題	テキストや教材が適切でない	1.4	1.3	1.4	1.7	0.3	0.4	0.2	0.1
	宿題・課題が適切でない	0.9	0.7	1.9	1.8	0.9	1.0	0.1	0.5
	板書が見えにくい	3.3	3.6	1.5	1.5	0.2	0.2	0.0	0.1
	教員の話が聞き取りにくい	3.8	3.4	3.2	3.3	0.8	0.7	0.7	0.5
	学生の私語が多い	2.4	3.5	1.7	1.8	0.6	0.6	0.2	0.1
	未揭示休講がある	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
	教員の遅刻・早退が多い	0.6	0.6	1.7	1.0	0.4	0.6	0.0	0.0
	その他	0.9	1.1	1.1	1.4	0.5	0.7	0.9	1.5

注:複数回答可。値は回収数に対する回答数で出したものです。

アンケート結果について(授業評価部分)

講義 各項目における「そう思う」<「ややそう思う」の割合は合わせて81%前後である。各項目の評価指数は、他の授業形態(「外国語」、「演習」、「体育」)のそれと比較して最も低い。過去との比較では、全ての項目において3年連続で、「そう思う」<「ややそう思う」の合計が増加している。一方で、「1. この授業の目標設定と内容は適切であった」、「2. この授業の担当教員の説明はわかりやすかった」、「3. この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立った」の評価指数が0.1ポイントアップしている。

外国語 各項目における「そう思う」<「ややそう思う」の割合は合わせて87%前後である。各項目の評価指数は、授業形態別では「講義」より高く、「演習」、「体育」より低い。過去との比較では、3年連続で各項目とも「そう思わない」<「あまりそう思わない」の合計が減少しており、また「3. この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立った」の評価指数が0.1ポイントアップしている。

演習 各項目における「そう思う」<「ややそう思う」の割合は合わせて94%前後である。各項目の評価指数は、授業形態別では「体育」と並んで高い。過去との比較では、全ての項目において3年連続で、「そう思う」<「ややそう思う」の合計が若干増加している。

体育 各項目における「そう思う」<「ややそう思う」の割合は合わせて89%前後である。各項目の評価指数は、授業形態別では「講義」、「外国語」と比較して高く、「演習」と同程度の水準である。全ての項目において、「そう思う」<「ややそう思う」の合計が増加している。一方で、全ての項目において、「そう思わない」<「あまりそう思わない」の合計が減少しているが、「3. この授業は知的関心・教養を高めたり、専門的知識・技能を身につける上で役立った」以外は「そう思わない」が増加している。

その他 4つの授業形態のすべての項目で、「そう思う」の割合が増加している。

お知らせ:2019年度秋学期より「学生による授業評価アンケート」及び「学生による教育環境改善のためのアンケート」をWebで実施する予定です。



Books column

本箱

本学の先生方が執筆された新刊情報。
授業の中だけでは見られない
先生の違った一面に触れることができます。

立田 ルミ(名誉教授)共著

『大学における情報プレースメントテスト』

日経BPマーケティング 2019年3月

大学での基礎情報教育はもう必要ないと思われがち。しかし、情報処理学会一般情報処理委員会のメンバーの大学で調査した結果、有名大学でさえ、基礎知識が不足しているという意外な結果が得られた。調査結果に興味のある先生・学生に無料で送付(数量限定)。



大谷 基道(総合政策学科教授)共編

『現代日本の公務員人事 — 政治・行政改革は人事システムをどう変えたか』

第一法規 2019年1月 2900円

90年代以降の一連の政治・行政改革の下で、中央省庁及び地方自治体の公務員人事システムがどのように変化してきたかを実証的に分析し、また、今後どのようにあるべきかを示した、研究者や自治体人事担当者のための一冊。



半田 滋(言語文化学科非常勤講師)著

『安保法制下で進む!先制攻撃できる自衛隊』

あけび書房 2019年5月 1500円

国民生活を犠牲にしているアメリカからの武器の爆買い、激増する「防衛費」。「軍事機密」の増大。護衛艦「いずも」空母化だけでなく敵地先制攻撃型兵器の拡充。安倍政権下で急速に変貌しつつある自衛隊の姿を第一線新聞記者が描きます。



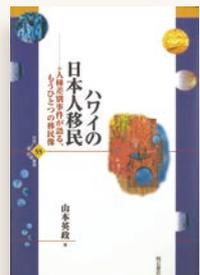
山本 英政(言語文化学科教授)著

『ハワイの日本人移民』

『人種差別事件が語る、もうひとつの移民像』

明石書店 2019年4月 2800円

ハワイに多くの移民を送り込む日本。脅威を抱いたハワイ為政者(アメリカ系白人)と日本人移民とのあいだに起こった人種差別事件を、双方の視点から再考しています。これまで「被害者」として扱われてきた日本人移民の姿に、新たな解釈を与えています。



新井 孝重(経済学科教授)著

『中世日本を生きる 遍歴漂流の人びと』

吉川弘文館 2019年6月 2400円

中世前期、耕地は不安定で農民も武士も土地に根を張れなかった。底辺に生きる非人や遍歴する芸能民。襲いかかる災害・飢饉・病など、厳しい環境のなかで人びとはどのように生き抜いたのか。中世の社会史を読み解きます。

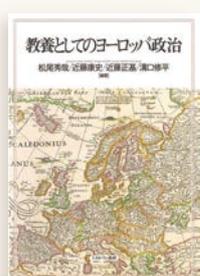


尾玉 剛士(フランス語学科専任講師)分担執筆

『教養としてのヨーロッパ政治』

ミネルヴァ書房 2019年6月 3500円

ヨーロッパを理解するための基本的な「教養」として、歴史、政治制度、現在の主要な政策の状況をシンプルにまとめた初学者向けの入門書です。西欧、北欧、中・東欧、周縁国、そしてEU全体と一冊でヨーロッパ政治を網羅的に捉えます。



矢羽々 崇(ドイツ語学科教授)著

『「歓喜に寄せて」の物語(改訂版) — シラーとベートーヴェンの「第九」』

現代書館 2019年7月 3000円

「ベートーヴェンの第九」として誰もが知っている名曲「歓喜に寄せて」。大正時代から日本でもおなじみのこの名曲には秘められた歴史があった。ドイツ文学史・近代史の流れの中で名曲の歴史に新たな光を当てる。品切れが続いていたロングセラー待望の増補改訂版です。



本田 浩邦(経済学科教授)著

『長期停滞の資本主義 新しい福祉社会とベーシックインカム』

大月書店 2019年7月 2500円

経済と社会の「二重危機」に対するリベラな民主的代替戦略とは?長期停滞のもとのネオ・ファシズムの台頭、雇用と社会保障の劣化、地方衰退にどう立ち向かうか。100年を超える歴史的視野から現状を分析し、日本型ベーシックインカム論を提示します。



■ 獨協大学ニュース「本箱」欄に掲載する新刊情報をお寄せください。

本学教職員(非常勤講師含む)が執筆した単著・共著・分担執筆・監修・翻訳書などの新刊情報を募集しています。新刊がありましたら、中央棟2階総合企画課までご持参ください。表紙撮影後、返却いたします。

推薦等入試実施による教室利用制限

試験教室棟 11月30日(土) 東棟、西棟
12月 1日(日) 東棟、西棟

<利用制限期間>

11月29日(金) 東棟、西棟 19:00以降
11月30日(土) 東棟、西棟 終日
12月 1日(日) 東棟、西棟 終日

<禁止事項>

- ・11月29日(金) 設営開始から12月1日(日) 終日に試験教室棟への入棟および使用
- ・11月30日(土)・12月1日(日) 終日、楽器など音の出る機器の使用
- ・11月30日(土)・12月1日(日) 終日、グラウンド使用

<注意事項>

11月30日(土)の通常授業は、教室変更もある為、必ず掲示を確認してください。

雄飛祭期間中の施設利用について

図書館

10月31日(木)～11月3日(日・祝) 閉館

CLEAS、東棟ヘルプデスク、コンピュータ教室、
天野記念館2階窓口(機器貸出・MM工房スタジオ)、ICZ

10月31日(木)～11月3日(日・祝) 閉室

大学院事務室

■ 獨協大学大学院進学ガイダンス

本学の大学院へ進学を希望する方を対象としたガイダンスを開催します。大学院進学に関心がある方はぜひご参加ください。(参加者の学年は問いません。)

研究科	日時	場所
法学研究科	11月6日(水) 13:45～	6-309教室
外国語学研究科	11月6日(水) 13:45～	6-307教室
経済学研究科	11月6日(水) 13:45～	6-306教室

※各研究科の教員・大学院生による説明、個別相談、学生共同研究室見学
※『大学院案内』・『大学院学生募集要項』を大学院事務室(4棟1階)にて配布中(ガイダンス当日も配布します。)

※予約不要

★問合せ先: 大学院事務室(4棟1階)

☎048-946-1666、✉daigakuin@stf.dokkyo.ac.jp

■ 2020年度 獨協大学大学院 入学試験

【博士前期課程Ⅱ期入試・博士後期課程入試】

研究科	専攻	試験日	出願期間
法学研究科	法学専攻	2020年 2月8日(土)	2020年1月 8日(水) ～ 1月15日(水) ※締切日消印有効
外国語学研究科	ドイツ語専攻		
	英語専攻		
	フランス語専攻		
経済学研究科	経済・経営情報専攻		

【博士前期課程 特別入試】

研究科	専攻	試験日	出願期間
経済学研究科	経済・経営情報専攻	2020年 2月8日(土)	2020年1月 8日(水) ～ 1月15日(水) ※締切日消印有効

【博士前期課程 学内推薦Ⅱ期入試】

研究科	専攻	試験日	出願期間
法学研究科	法学専攻	2020年 2月8日(土)	2020年1月 8日(水) ～ 1月15日(水) ※締切日消印有効
外国語学研究科	ドイツ語専攻		
	英語専攻		
	フランス語専攻		
経済学研究科	経済・経営情報専攻		

※出願要件・選考方法等詳細については、大学院ホームページまたは『大学院学生募集要項』(大学院事務室にて配布中)で確認してください。

★問合せ先: 大学院事務室(4棟1階)

☎048-946-1666、✉daigakuin@stf.dokkyo.ac.jp

教務課

■ 2019年度卒業論文(外国語学部)

●卒業論文提出(4年8学期生対象)

*あらかじめ「卒業論文題目届」を提出した学生のみ提出することができます。

提出期間 独: 12月9日(月)～12月13日(金)

英、交: 12月9日(月)～2020年1月10日(金)

仏: 12月9日(月)～12月13日(金)

*取扱時間: 月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00

※遅延は一切認めません。

提出場所 教務課外国語学部係窓口 ※郵送での提出は認めません。

提出要領 ①「卒業論文提出票」(11月4日(月)より上記窓口で配布)を表紙に貼付し、所定のファイルに綴じて提出してください。
②英語学科、フランス語学科、交流文化学科は提出票に論文指導教員の捺印を受けてから提出してください。

●卒業論文題目届提出(2019年9月に4年生になった学生および2020年9月卒業を予定している学生が対象)

提出期間・場所 10月28日(月)～11月8日(金)

教務課外国語学部係窓口

*題目届用紙は提出窓口で配布します。

■ 2019年度卒業論文(国際教養学部)

●卒業論文提出(2020年3月卒業予定者対象)

*あらかじめ「卒業論文題目」を登録した学生のみ提出することができます。

提出期間 11月27日(水)～12月6日(金)

*取扱時間: 月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00

※遅延は一切認めません。

提出場所 教務課国際教養学部係窓口 ※郵送での提出は認めません。

提出要領 「卒業論文提出票」(11月6日(水)より上記窓口で配布)を表紙に貼付し、所定のファイルに綴じて提出してください。

●卒業論文題目登録(2020年9月卒業予定者対象)

提出期間・場所 11月27日(水)～12月6日(金)

*MyDOCを通じて提出してください。「卒業論文」

提出の手引は、PorTaIIで確認してください。

■ 2020年度春学期 法学部「基礎演習」(必修科目)募集日程 対象者: 法学部1年生

対象者	全体ガイダンス・手引配布	第1次登録	選考方法
法学部1年生	11月27日(水) 12:40～ E-102教室	11月28日(木)～12月3日(火) 9:00～17:00 (土 9:00～12:00) 教務課法学部係	抽選による (第1次登録未決定者は 第2次登録に参加)

※全体ガイダンスには担当教員が出席しますので必ず参加すること。

キャリアセンター

申込方法の記載がなければ申込不要。昼休みのガイダンスは昼食持ち込み可。

ガイダンス等案内

■ 市役所志望者ガイダンス(全学年対象・無料)

📅 11月11日(月) 12:45~13:25 🏢 A-206教室

内容:一般的な市役所(町村役場)に勤務する地方公務員を中心に、採用システムと効率的な学習方法をお話しします。

担当:(株)実務教育出版 講師

■ 公務員志望者個別相談会(全学年対象・無料)

📅 11月11日(月) 🏢 キャリアセンター内

午前 ①10:30~11:00 ②11:00~11:30 ③11:30~12:00

午後 ④13:45~14:15 ⑤14:15~14:45 ⑥14:45~15:15

⑦15:30~16:00 ⑧16:00~16:30

内容:公務員試験に関する個別の質問や相談に応じます。

担当:(株)実務教育出版 講師 定員:8名(完全予約制)

申込:キャリアセンターの窓口にて予約

■ 第10回就職ガイダンス(3年生対象・無料)

テーマ:「企業・官公庁セミナーの活用法」

📅 ①12月17日(火) ②12月20日(金) ①②ともに12:45~13:25

🏢 ①②ともにE-102教室

※①②いずれか1回出席

業界研究案内

■ 業界研究セミナー(全学年対象・無料)

📅 11月11日、12日、14日、15日、18日、19日、21日、25日、26日、28日、29日

12月2日、3日、9日、12日、17日、19日、20日

すべて17:30~18:40

🏢 天野記念館内(予定)

内容:企業・団体の担当者が、業界を取り巻く環境やこれからの展望等、そして各職種の内容について、詳しく説明します。

申込:申込用紙に記入の上、キャリアセンターに提出。

受付期間はガイダンスや掲示物で確認すること。

備考:①スーツ着用のこと ②会場内飲食禁止 ③時間厳守

④途中入退場禁止 ⑤要進路希望登録(3年生)

■ 就職活動体験報告会①②③④(全学年対象・無料)

📅 ①11月14日(木) ②11月21日(木)

③11月28日(木) ④12月19日(木) すべて12:45~13:25

🏢 すべてA-206教室

内容:4年生の就職内定者を招き、就職活動スケジュール、エントリー数のほか、面接で聞かれたことなど「リアルな就活」について語ってもらいます。

担当:4年生内定者(企業・官公庁内定者)

備考:当日参加してくれる4年生の就職内定先については、就職ガイダンスやキャリアセンター掲示板などでお知らせします。

■ 「OB・OGによる就職応援会」(全学年対象・無料)

📅 11月23日(土) 13:00~17:00

🏢 天野記念館内

内容:OB・OGによるパネルディスカッションを実施します。先輩方との会話の中から、ライフワークや仕事のやりがいなど、自分の将来像が見えてくる貴重な機会です。

担当:獨協大学卒業生

申込:キャリアセンターの受付簿に記入

備考:①私服参加可 ②途中入退場禁止

③OB・OGに聞きたい質問を整理しておくこと

講座等案内

■ 履歴書・エントリーシートの書き方①(3年生対象・無料)

📅 11月6日(水) 17:20~19:00 🏢 A-207教室

内容:就職活動では、エントリーシートなど限られたスペースに言葉で自分を表現する能力が試されます。特に「自己PR」と「志望動機」は最も重要です。相手を納得させる文章を書くには、コツがあります。この講座では、自己PR・志望動機の文章を作成する際のポイントを専門の講師が解説します。

担当:(株)ジョブカレッジ 杉村鉄氏(就職ゼミ講師)

申込:キャリアセンターの受付簿に記入

備考:講義のみ。個々の文章添削は実施しません。

■ グループディスカッション講座(資料編)(3年生対象・無料)

📅 11月13日(水) 17:20~19:00 🏢 A-306教室

内容:グループディスカッションの形式は多様です。その中で、最も難しいのが資料を使う方法です。これはいくつかの約束事を押さえないと全く結果を生み出しません。本番さながらの資料を使って、緊張した実践にトライしましょう。

担当:獨協大学キャリアアドバイザー 中道真理氏

申込:キャリアセンターの受付簿に記入

備考:スーツ着用

■ 教員採用試験講座(2~4年生対象・有料)

📅 ①(事前説明会・無料)11月19日(火) 12:45~13:25

②(動向と対策・無料)11月26日(火) 17:20~19:00

(講座日程)事前説明会に出席して確認してください。

🏢 ①A-206教室 ②A-306教室 ¥45,000円(30コマ)

内容:来年夏の教員採用試験合格をめざし、教職教養、論作文、面接を中心に学びます。自習では気づきにくい広い学習範囲の学習ポイントがわかり、ともに学習する仲間同士の情報交換もできます。

担当:(株)時事通信出版局 教育事業部

定員:なし(最少開講人数13名)

申込:証明書発行機で納付書を購入し、キャリアセンターへ提出

受付期間:11月19日(火)~12月13日(金)

備考:申込時に志望の都道府県(市)、教科、校種を申し出てください。

事前説明会には必ず出席してください。

■ SPI模擬テスト②(3年生対象・有料)

📅 11月27日(水) 15:30~17:10 ※17:20~19:00

※テスト終了後、希望者に対して解説講座(約90分)を実施します。

🏢 A-306教室 ¥1,050円

内容:企業の筆記試験では、SPIなどの適性試験がよく実施されており、模擬試験を受験することで、自分の実力を知る機会となります。特にSPI対策が不十分な学生や数学を苦手としている学生向けの講座です。

担当:(株)実務教育出版

申込:証明書発行機で納付書を購入しキャリアセンターに提出

備考:模擬テストはマークシートを使用します。

■ SPI&WEBテストの最新動向説明会②(全学年対象・無料)

📅 12月10日(火) 17:20~19:00

🏢 A-207教室

内容:この講座では適性検査の重要性、主要な適性検査の内容、適性検査の効率的な対策法について解説します。

担当:SPIノートの会 講師

申込:11月12日(火)~キャリアセンターの受付簿に記入

■ グループディスカッション講座(ワーク編)(3年生対象・無料)

📅 12月11日(水) 17:20~19:00 🏢 A-306教室

内容:グループディスカッションの本質は何か。企業は何を見ようとしているのか。必要な観点を押さえながらワークに取り組みます。

担当:獨協大学キャリアアドバイザー 中道真理氏

申込:11月19日(火)~キャリアセンターの受付簿に記入

備考:スーツ着用

教育研究支援課

■ チャットルーム参加者募集
(無料/英語・独語・仏語・西語・中国語・韓国語)

天野記念館ICZ内
申込:天野記念館3階ICZ受付カウンター(先着12名まで)

言語	曜日	レベル・時間
英語	月	初級 17:25~18:10 中級 18:10~18:55
	火・金	初級 15:30~16:15 中級 16:15~17:00
	水	初級 12:45~13:30 中級 17:25~18:10
ドイツ語	金	入門 17:25~18:10 初級 18:10~18:55
フランス語	金	入門 17:25~18:10 初級 18:10~18:55
スペイン語	火	入門 12:40~13:25
	水	初級 12:40~13:25
中国語	火	初級 12:40~13:25
	金	入門 12:40~13:25
韓国語	金	初級 17:25~18:10 初中級 18:10~18:55

*日程・申込・場所の詳細は天野記念館3階ICZ受付カウンターまで。

■ ICZ 秋のスペシャルイベント「チャットルームextra」開催(無料)

この秋、英語チャットルームでは、「チャットルームextra」と称したイベントを開催し、今までにない切り口で英会話ができる機会を提供します。

「Globish」に挑戦

英語の非ネイティブスピーカー同士の英語「Globish」を使い、易しい英語でコミュニケーションします。

11月14日(木)、21日(木)、12月5日(木) 昼休み 12:45~13:30

ICZ3階 英語ルーム

申込:天野記念館3階ICZ受付カウンター(2週間前から受付)

定員:15名

「英語スピーキングの力をつけよう」

ネイティブ講師を招き、スピーキングの力をつける練習をします。個人ではなかなかできないアウトプットの練習を行います。スピーキングの力をつけたい人はご参加ください。

11月27日(水) 15:30~17:00

ICZ ROOM2

申込:11月4日(月)から天野記念館3階ICZ受付カウンター

定員:30名

■ TOEIC®LISTENING AND READINGテスト対策講演会(無料)

「TOEIC® L&R テスト対策

「絶対ハイスコア~壁を突破するための技術~」

TOEIC®L&Rテスト対策のエキスパート(990点満点を70回以上取得)による講演会です。ハイスコアを目指す方だけでなく、初級者から上級者まで、全ての方に役立つスコアアップの秘訣をお教えます。

*TOEIC L&RテストのPart 3, Part 7, Part 5を中心に講義を展開する予定です。

11月28日(木) 5時限 A-408教室

講師:濱崎 潤之輔 氏(明海大学講師)

明海大学、早稲田大学エクステンションセンターをはじめ、楽天銀行、SCSK、エーザイ、オタフクソースなどの多くの企業にて研修を担当。著書『TOEIC L&Rテスト 990点攻略』など多数。

申込:11月4日(月)から天野記念館3階ICZ受付カウンター

定員:60名

*TOEICはエデュケーション・テストング・サービス(ETS)の登録商標です。この印刷物/ウェブサイトはETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

■ 独検模擬試験 準1級・3級(無料)

11月13日(水)
準1級 15:30~17:45 / 3級 15:30~17:00

申込:天野記念館3階ICZ受付カウンター(先着25名まで)

締切:11月8日(金)

■ グローバルイベント第3弾(無料)

「おもてなし英語の最初の一步」

日本の観光案内や文化・習慣を、ウェルカムな気持ちを含めて英語で伝えることをネイティブ講師から学ぶ、おもてなし英語「はじめの一步」のイベントです。

12月3日(火) 17:25~18:55 天野記念館ICZ ROOM2

申込:11月18日(月)から天野記念館3階ICZ受付カウンター

講師:(株)シェンコーポレーション派遣ネイティブ講師

定員:30名

■ 仏検2級・準2級対策ミニレッスン(無料)

11月12日(火) 昼休み12:45~13:25

天野記念館4階 ICZ ROOM2

講師:田中善英フランス語学科教授

締切:11月8日まで

申込:天野記念館3階ICZ受付カウンター(先着20名まで)

備考:仏検模擬試験受験者には優先的に受講できます。

■ ゲーテ・インスティトゥート検定試験(B1)

口述対策ワークショップ(無料)

11月15日(金) 5時限

天野記念館3階 ICZ Deutsche Ecke

講師:R.メッツィング先生

申込:天野記念館3階ICZ受付カウンター(先着10名まで)

■ ドイツ語何でも相談(無料)

ドイツ語の学習方法、文法事項、発音、授業でわからなかったところ、また留学の実体験やドイツでの生活の話など、ドイツに関する質問に大学院生が答えてくれます。お気軽にお越しください。

【相談曜日、時限】金曜日 12:45~14:15

天野記念館3階 ICZロビー

*予約不要で先着順になります。相談中の方がいる場合は、しばらくお待ちいただくことがあります。曜日、相談時間帯が変更する場合があります。ICZでご確認ください。

■ 2020年 ゲーテ・インスティトゥート検定試験(2月)

◆下記の検定試験は本学で申し込みを受け付けます。

	筆記試験/口頭試験	受験料	本学申込期間
A1(SD1)	2月15日(土)	9,000円(学外12,000円)	11月27日(水) ~12月11日(水)
A2	2月15日(土)	10,000円(学外13,000円)	
B1	2月14日(金)	14,000円(学外18,000円)	
B2 (ペーパー版)	2月12日(水)	17,000円(学外22,000円)	
C1	2月16日(日)	21,000円(学外28,000円)	

ゲーテ・インスティトゥートで行われる資格試験は、本学学生が大学を通じて申し込むと、受験料が割引されます。申し込み期間がゲーテ・インスティトゥートよりも早い日程なので注意してください。

申込:納付書購入⇒天野記念館3階ICZカウンター窓口へ

■ 動画編集講習会(無料)のお知らせ(編集ソフトの基本操作)

CLEAS(中央棟1階)内MM工房のパソコンに入っている動画や画像、音声の編集ソフトを利用して自己紹介ビデオを作成します。就職活動等にもお役立てください。

11月13日(水) 12:40~ 11月27日(水) 12:40~

講習会は50分程度。開始時刻までにCLEAS(中央棟1階)へ。

各回先着2名。(上記以外でも対応できますのでご相談ください)

■ 5つの基本操作講習会(無料)のお知らせ

CLEAS(中央棟1階)では平日9:30~12:30に、以下の5つの基本操作講習会を無料で開催しています。講習会は30~40分程度。個別で対応します。お問い合わせはCLEASまで。

- ①PC基本操作:マウス操作、タイピング練習、保存、印刷等
- ②Word 基本操作:MS Officeのワープロソフト基本操作
- ③Excel 基本操作:MS Officeの表計算ソフト基本操作
- ④PowerPoint 基本操作:MS Officeのプレゼンテーションソフト基本操作
- ⑤獨協大学Webメール基本操作:ファイル添付等基本操作、メール文章作成等

■ MM工房スタジオの利用について

就職活動の自己PR動画撮影等お気軽にご相談ください。お問合せはCLEAS(中央棟1階)まで。

国際交流センター

■ 春季英語研修(短期協定校留学)参加者募集締切

○ヨーク大学(加)&ウーロンゴン大学(豪) 11月8日(金) 15:30厳守

■ 2020年度秋学期派遣交換留学 第一次募集締切

○スペイン語圏(スペイン・メキシコ) 11月 6日(水) 15:30厳守

○英語圏(米・加・英・ジャマイカ・チェコ) 11月26日(火) 15:30厳守

■ 2020年度春学期派遣協定大学国際奨学金(認定留学生)の募集

2020年度春学期より、1学期または2学期間認定留学を予定する学生を対象に募集します。詳細は国際交流センター窓口または大学HPで確認してください。

■ IELTS学内試験説明会

📅 11月6日(水) 15:30~16:20

📍 A-408教室

2月8日(土)に本学内で実施するIELTS試験についての説明会を開催します。受験料補助(大学が10,380円を負担)の申請受付は、11月7日(木)9:00~12月2日(月)15:30(先着順)。

■ 日本スタディ・アブロード・ファンデーション(JSAF)による留学説明会(認定留学、海外学習)

📅 11月14日(木) 12:45~13:25

📍 A-409教室

※説明会の後、留学個別相談に応じます(13:25~16:30)。希望者は事前にJSAFにお問合せください(☎03-5287-2941)。

■ トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム 留学報告会

トビタテ留学を終えた2名の派遣学生による報告会を実施します。

📅 11月6日(水) 12:45~13:25 📍 W-412教室

難民支援団体でのフィールドワーク(アメリカ)
第9期 名取虎之介(言)

📅 11月25日(月) 12:45~13:25 📍 W-413教室

フェアトレードボランティア、インターンシップ(デンマーク、ガーナ)
第8期 飯塚琴美(環)

■ トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム 第13期募集説明会

📅 11月13日(水) 12:45~13:25

📍 W-412教室

■ トビタテ!留学計画作成ワークショップ

📅 11月20日(水) 15:30~18:30

📍 W-316教室

定員:30名(11月4日(月)より受付開始、先着順)
希望者は国際交流センターにて申込みをし、事前課題を受け取ってください。

■ 海外ボランティア説明会/CIEE国際教育交換協議会

📅 11月20日(水) 12:45~13:25

📍 A-306教室

※次回説明会は、12月10日(火)を予定しています。

学生課

■ 高等教育の修学支援新制度について

2020年4月から、低所得世帯の学生に対し、大学の授業料減免と奨学金給付を行う新たな国の制度がスタートします。申請にあたり、成績や家計状況等の条件があります。詳細は『給付奨学金案内』で確認してください。

対象学生:2020年4月進級予定者(現1~3年生の学部生)

提出期間:2019年11月4日(月)~11月22日(金)

提出場所:学生課奨学係

『給付奨学金案内』・申請書類配布場所:学生課前(学生センター1階ロビー)

※『給付奨学金案内』に申請書類が挟み込まれています。

※不明な点は、早目に学生課奨学係にお問い合わせください。

■ 日本学生支援機構奨学金返還手続

2020年3月に貸与終了(満期)となる方は、「返還説明会」で配布した「口座振替(リレー口座)加入申込書」の預貯金者控(金融機関手続印のあるもの)のコピーを、次のとおり提出してください。

提出期限:11月8日(金)17:00

提出場所:学生課奨学係窓口

■ 自転車通学の方へ

埼玉県では、自転車損害保険への加入が条例により義務づけられています。相手に負傷をさせた場合、高額な賠償を求められるケースが多いことから、大学としても自転車保険への加入を強くお勧めします。自転車保険は同窓会事務局(35周年記念館)でも扱っています。

なお、自転車運転中のマナーにご注意ください。特にスマートフォンを見ながらの運転は危険ですので絶対にやめてください。

エクステンションセンター

■ 公務員スタート模試(2年生~) 主催/東京アカデミー

📅 11月9日(土) 📍 西棟3階教室(当日掲示)

申込締切:11月6日(水)

納付書購入→エクステンションセンター窓口へ

試験時間: 9:30~10:00 説明・マークシート記入

(科目) 10:00~12:30 教養試験

13:30~15:30 専門試験

15:35~16:35 フォローアップ解説

*教養のみのフォローアップ解説は12:35~13:35

¥ 教養+専門 2,000円

教養のみ 1,500円

*全国規模の公務員公開模擬試験です。

スタート模試(2年生~)は基礎学力の定着度を確認するとともに、これからの学習課題を的確に把握できるよう、定番の問題を厳選して出題します。弱点科目・分野を把握し、自分の受験する本試験までの時間をどのように学習していくか、計画を練りましょう。

*各試験終了後に、公務員試験対策および模試の活用法についてのフォローアップ解説を行いますので、必ず出席してください。

*1年生対象のスタート模試は12月14日(土)に実施します。

詳細は大学ニュース12月号をご覧くださいか、エクステンションセンター窓口にお問合せください。

図書館

■ 図書館ガイダンス(学年不問・参加無料・事前予約不要)

実施内容	開催日	時間	会場	備考
ガイディング データで世界を 理解する ー OECD iLibrary ー	11月13日(水)	13:35~ 14:35 (60分)	図書館 情報セミナー ルーム (A-308)	先着40名 PC実習形式 飲食不可
シークレット・ ライブラリーツアー ~自動書庫ツアー~	11月18日(月) ~22日(金)	12:50~ 13:20	図書館1階 入口前	各回 先着5名

予約不要です。当日直接、会場もしくは集合場所にお集まり下さい。詳細は、図書館HPまたは「図書館ガイダンス案内」のチラシをご覧ください。お問合せは、図書館1階総合レファレンスカウンター(月~金9:00~17:00)まで。

11月

学事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ホームカミングデー 雄飛祭(授業は行いません)
3 文化の日 雄飛祭片付日	4 文化の日 振替休日 (通常授業)	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16 獨協インター ナショナル・ フォーラム
17 獨協インター ナショナル・ フォーラム	18	19	20	21	22	23 勤労感謝の日 (通常授業)
24	25	26	27	28	29	30

詳細は本誌キャンパスインフォメーション欄で確認のこと。
また、内容について変更等が生じる場合があるので、掲示板やホームページで確認すること。

講座・講演

【総合講座】 経済学部 水曜3時限 E-101教室

- 11月 6日(水) 青木芳久氏
(大塚ホールディングス(株) 社外取締役)
「商社から学んだこと
ーこれから企業に望まれる人材像とはー」
- 11月13日(水) 立道と久氏
(経済産業大臣登録 中小企業診断士)
「今日からビジネスを始めよう!
ー生ものビジネス感覚が身につくー」
- 11月20日(水) 原ゆかり氏
(株式会社SKYAH CEO/
ガーナNGO法人 MY DREAM.org共同代表)
「Proudly from Africa」
- 11月27日(水) 辰巳知行氏
(国際協力専門員(選挙管理)・
公共政策部ガバナンスグループ・国際協力機構(JICA))
「世界の民主化支援の現状と課題:
仕事として貢献するには」

第3回 図書館講演会

「令和と和書の世界ー獨協大学図書館新収『万葉集』を中心にー」
日 時 2019年11月6日(水) 13:35~15:05
場 所 図書館3階 図書館情報セミナールーム
講 師 飯島一彦(言語文化学科教授)
対 象 学生、教職員、オープンカレッジ受講生など図書館利用者
新元号の発表により、いま注目を集めている万葉集の世界。昨年、獨協大学図書館にあらたに収蔵された『万葉集 江戸前期写本』を中心に、万葉集と和本の奥深さ、面白さを語っていただきます。

第1回 自律学習支援特別講座

「落語家が教える「伝える力」ー人の心をつかむプレゼン技術ー」

日 時 11月20日(水) 15:30~17:00
場 所 学生センター雄飛ホール
(入場無料・予約不要)
講 師 林家たま平氏(落語家)
一般社団法人落語協会、ニツ目。
九代林家正蔵に入門。



TBSテレビ「ノーサイド・ゲーム」で佐々木役を熱演。
講演後に落語を一席ご披露いただきます。

対 象 全学部学生、大学院生

外国語学研究所トークイベント

テ ー マ 「大学院ってどんなところ?」(全2回)
日 時 11月20日(水) 12:45~13:15
11月27日(水) 12:45~13:15
場 所 E-205教室

ゲストスピーカー

- 11月20日 工藤貴子氏(2016年度英語学専攻修了、
大妻嵐山高等学校教員)
- 11月27日 近藤晏奈氏(2018年度ドイツ語学専攻修了、
(株)東京アドレップ勤務)

対 象 どなたでもご参加いただけます(入場無料・予約不要)
主 催 外国語学研究所

保健センター

■ 抗体検査について(麻疹・風疹)(実施場所:保健センター内)

感染症予防の一環として、抗体検査を実施します。

📅 11月12日(火)、13日(水) 9:30~11:00 12:15~16:00

検査方法:血液検査

申込期間:10月1日(火)~11月5日(火)

申込方法:学 生:証明書自動発行機で希望する検査項目と検査日の
申請書を購入し、検査当日に持参。

教職員:証明書自動発行機で(2種用または1種用の)申請
用紙を購入し、必要事項を記入の上、保健センター
窓口にて申込。

¥ 1種(麻疹または風疹)各500円
2種(麻疹・風疹)セット 900円

(大学が補助していますので、上記金額で検査が受けられます)

検査結果報告書:

学 生:12月2日(月)~6日(金)(土日を除く)の間に保健センターにてお
渡しします。

教職員:メールボックスへ投函します。

対象者:学生および教職員

- ①麻疹・風疹にかかったことがなく、ご自身で抗体があるかどうかわからない方
- ②教職課程履修者で、教育実習・介護等体験を予定している方(麻疹、
風疹の抗体検査結果報告書が必要になります。)
- ③海外留学を考えている方
- ④その他 希望者

*第5期風疹予防接種対象年齢(昭和34年4月2日~昭和54年4月1日
生まれの男性は、国の「職場における風しんの追加的対策」の対象者として、
公費で予防接種を受けるためには抗体検査の結果が必要です。

■ 相談日(11月)

		日 程	受付時間
学校医	内 科	5日(火)、7日(木)、14日(木) 19日(火)、28日(木)	10:20~11:30 12:35~15:00 *28日(木)は 14:00まで
	内科・ 精神神経科	13日(水)、27日(水)	*精神神経科は予約が必要です。
	婦 人 科	6日(水)、20日(水)	
	精神神経科	予約が必要です。保健センターにご連絡ください。	
相談員	精 神 衛 生	月曜~金曜	9:00~11:45 12:45~16:30
栄養士	バランスダイエット サポート	11日(月)、29日(金)	10:20~11:30 12:35~15:00

*産業医に相談をご希望の方は、保健センター窓口にお越しください。
(注)相談日は事情により変更になることがあります。

DUOからのお知らせ

■ 卒業式衣裳(袴)展示会

📅 11月18日(月)~11月22日(金) 11:00~17:00
12月9日(月)~12月13日(金) 11:00~17:00
1月14日(火)~1月17日(金) 11:00~17:00

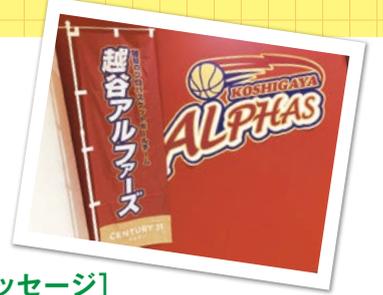
🏢 学生センター雄飛ホール

学生記者が行く!

発見 きらめきの人

このページは学生記者がアイデアを出し、取材や撮影を行い編集するページです。

[発見:きらめきの人]のコーナーでは、学業・部活・サークル・イベントなど、さまざまな分野で“キラリ”と輝く仲間を紹介します。



Vol. 73

今回のきらめきの人は金子巧さん(律4年)です。埼玉県越谷市をホームタウンとし、B2リーグに所属する男子プロバスケットボールチーム、「越谷アルファーズ」のスタッフとして活動しています。

[新たなことへの挑戦]

金子さんが活動を始めたきっかけは、ある飲食店で越谷アルファーズのスタッフと仲良くなったこと。昨年10月から活動を始め、試合時のコート整備などを行っています。金子さんは、活動を始める前は日常生活に物足りなさを感じていたと当時のことを振り返ります。そして、越谷アルファーズを通じて多くの人と出会えたことや、自分のやりたいことを見つけれられたのは自分の財産になったといいます。野球、ダーツ、ギターなど多趣味な金子さん。様々なことに挑戦する前向きな姿勢が印象的でした。

面白そうだと感じたことには、思い切って挑戦することが大事だと語ってくれました。

[メッセージ]

色々な場所に行き色々な人に出会うことによって、繋がりも増え、自分のしたい事を見つけられました。とりえず行動、行って喋って仲良くなるのが大切だと思っています。

現在、越谷アルファーズのハーフタイムでパフォーマンスをしてくれる人を募集しています! また、11、12月頃に獨協大学で試合をする予定なので是非見に来てください!

わたしたちが発見しました!

今回の取材は、越谷を盛り上げたいという金子さんの熱い思いが伝わるものでした。好奇心を持ち、色々な人と関わることが学生生活を豊かにする一つの方法だと感じました。今後の越谷アルファーズの活躍に期待しています!

宇野 季咲良(営3年)・目谷 望実(営3年)

Vol. 74

今回は、大学の夏季休業中に「日独学生リーダー交流事業」に参加した田宮佑菜さん(独2年)を紹介します。

[事業に参加したきっかけ]

もともと、地元で町おこしボランティアをしていたことがあるという田宮さん。派遣事業や、大好きなドイツに関わることができる企画などを探していたところ、この事業と出会ったそうです。事業のテーマは「若者の社会参画とボランティア」。自身が興味を持っていることと合致したため、参加を決意しました。



[活動を通して学んだこと]

活動は日本とドイツの両国で行われ、自殺予防相談団体やNAJU(環境保護活動継承者たちを育てる事を目指す団体)など様々な団体を訪れました。それぞれの訪問先で、政治や経済、環境など多くの分野にわたるテーマについてディスカッションを重ねました。田宮さんはその中で、「1人の力を悲観せず、まず自分が動く」ことが大切だという答えに辿り着いたそうです。また、ボランティアに対する意識も変わりました。ドイツではボランティアが「社会の空白(足りない部分)を埋める」という意識が強く、日本よりもボランティアが浸透していると感じます。日本では、ボランティアは善意ある人がやるものと捉えられがちです。しかし、様々なボランティア活動を行う人々と出会ったことで、ボランティアは社会のためであり、自分のためでもあるということに気付かされました。

[新たな世界へ!]

この事業に参加する前は、選考に通るか不安でも悩んだそうです。ですが実際に参加して、貴重な経験をすることができました。そして、この事業に参加したことで全国各地に同じ志を持つ友達ができ、「その友達に会いに行くついでに自分の知らなかった日本の地を巡りたいと思っています。そして、これからも新しい世界に飛び込んで行きたいです」と声を弾ませて語ってくれました。



わたしが発見しました!

私も同じ学科に所属しているので、田宮さんが普段頑張っている姿をいつも傍で見えています。大学だけでなく、学外にも学びの場を自ら求める姿勢に心が動かされました。

初澤 汐里(独2年)

健康アドバイス

疲れ目・眼精疲労にならないために

保健師 小林恭子

日常生活において、スマホ・パソコンが欠かせない昨今、みなさんの中には、知らず知らずのうちに目を酷使しており、目に関する不調を感じている方も多いのではないのでしょうか。

スマホ等の画面を凝視する事は、瞬きの回数が減り、ドライアイの原因にもなります。そんな時は、意識的に瞬きをして目の乾燥を防ぎましょう。また、合間に遠くを見る、顔は動かさずに眼球だけを上下左右に動かす、左右にぐるぐる回す、臉をギュッと強くつぶってパッと大きく開くなど目のストレッチをしたり、眼球の周りの骨に沿って軽く指でマッサージするのもよいでしょう。蒸しタオルで目を温めると血流がよくなり、筋肉の緊張やコリをほぐし、リラックス効果もあります。

眼精疲労はこれ以外に、ピントが合っていない眼鏡やコンタクトレンズを使用することでも発生します。定期的に眼科で診察をうけ、自分にあったものを使用しましょう。

長時間同じ姿勢で作業すると、肩こり、頭痛、腰痛など、目以外の不調も出てきます。疲れを感じる前からからだを動かすなどの習慣を身につけましょう。



Cover People

山岳部

こんにちは、山岳部です。私たちは主に屋内ジムでのボルダリングをしています。近年、注目を集めているクライミングですが、その中でもボルダリングは性別や経験を問わずに参加でき、初心者でも達成感を味わえます。山岳部の部員のほとんどが未経験からのスタートです。大学から新しいことをしたいという人も、興味があってどんなこと

をするのか知りたい!という人も、本気になって頑張りたい!という人もまずは一度、気軽にご連絡ください。

PROFILE

活動日	金曜日
活動場所	「Be born」クライミングジム
連絡先	Twitter:@Dokkyo_Climbing
部員	1年生13名、2年生14名、3年生10名



ぶらりらいぶらり vol.90

自動書庫をご存知ですか?

図書館を使う皆さんなら、一度は蔵書検索(OPAC)の画面で配架場所が「自動書庫」と表示されているのを見たことがあるのではないのでしょうか。獨協大学図書館には、約100万冊を収納できる国内有数の大型自動書庫があります。

●自動書庫ってなに?

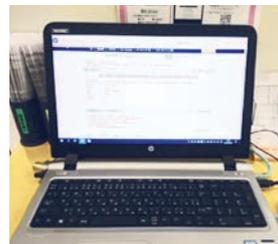
人が書庫に入って本を取りに行くのではなく、機械が本の出納をしてくれるので「自動書庫」と呼ばれています。

●どうやって使うの?

読みたい本が自動書庫に入っている場合、OPACから出庫請求をし、1階メインカウンターで受け取ります。

●どこにあるの?

自動書庫本体は図書館の4階部分に設置されています。普段は図書館職員が立ち入ることもなく、書庫の中は真っ暗です。



学内のPCから蔵書検索(OPAC)を使って出庫請求をします。



請求された資料は、1階メインカウンターに届きます。

この夏、日本テレビ「ZIP!」の“STAFF ONLYの先には?”コーナーでも紹介された本学の自動書庫。普段は非公開のこの書庫を、特別に見ていただける“シークレット・ライブラリーツアー”を毎年秋に実施しています。「自分の目で見てみたい!という方は、ぜひ今年のツアーに参加してみてくださいね。

シークレット・ライブラリーツアー
11月18日(月)~22日(金) 各日12:50-13:20
先着5名

編集	総合企画部(中央棟2階) TEL048-946-1635 kouhou@stf.dokkyo.ac.jp
学生記者 [五十音順]	伊藤 あす美(国関法1年) 宇野 季咲良(営3年) 遠藤 夏乃(済1年) 川上 徹也(環3年) 藏川 慎吾(律4年) 越川 響(律3年) 小林 優麻(律2年) 佐原 舞衣(律4年) 高橋 弘行(済1年) 名取 虎之介(言4年) 初澤 汐里(独2年) 深見 勇斗(国関法3年) 古田 千夏(独2年) 保科 南実(交3年) 横島 稜(律4年) 若林 実理乃(律4年)

遠藤 瑞稀(言3年)
小林 真奈(言4年)
田中 愛(律4年)
富士 伶奈(総4年)
目谷 望実(営3年)

